

事業名	アオノリ養殖概況
予算区分	水産研究費（県単）
事業実施期間	平成12年度～
担当者	（環境増養殖担当）岡本裕太
共同研究機関等	

<目的>

本県のスジアオノリ養殖業の生産状況を把握する。

<方法>

漁業者から生産状況について聞き取り調査を行うとともに、徳島県漁業協同組合連合会における共同販売実績を整理した。

<結果>

天然採苗は10月下旬～12月上旬に行われ、例年と比較して1ヶ月程遅れ、年内の採苗は好調とはいかなかった。本養殖開始後、12月中の生産には至らなかったものの、年が明けた1月から比較的順調に生長し、まとまった生産となった。色調および生長については比較的に良好で、付着物も昨年と比べると少ない状況が続き2月末に終漁した。

令和6年度漁期の生産数量は、65,761 kg で前年と比較して約112%に増加し、平均単価も6,568 円/kg と前年と比較して約110%に増加した。

<今後の課題>

スジアオノリ漁場における調査で得た環境データと漁場ごとの生産状況から不作の原因を検討する必要がある。

<次年度の計画>

引き続き、生産状況の把握に努める。

<結果の発表・活用状況等>

特になし

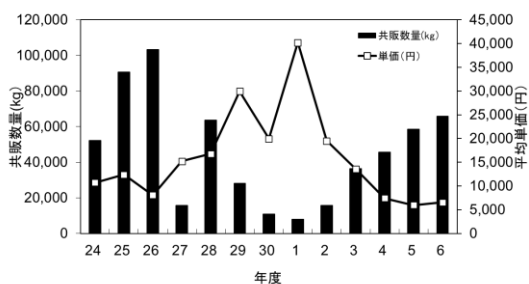


図1. 年度別共販数量と平均単価の推移

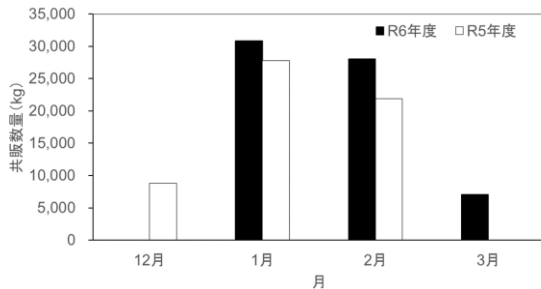


図2. 共販数量の経月変化